

<p>学校名</p>	<p>白石町立有明中学校</p>		
<p>1 前年度 評価結果の概要</p>	<p>・「主体的・対話的で深い学びの実現」を目指した指導方法の工夫と実践に関しては、道徳における対話活動を各教科に広げることができ、その成果も少しづつ現れつつある。</p> <p>・自ら考え正しく判断し、他を思いやる行動ができる生徒の育成に関しては、道徳における学習、各行事における体験活動により、より良い変容を見せてくれた生徒が多かった。</p> <p>・特別支援教育・教育相談推進体制の構築に関しては、特別支援学級より専門家を招き、該当生徒への支援に活かすことができた。また、教育相談週間を年2回実施したり、進路相談や学習相談を適宜実施したりして、個別の相談時間を設定し、支援を行った。</p> <p>・部活動マネジメント力の向上に関しては、コロナ禍の中、各種大会が中止・規模縮小となったが、各顧問が様々な指導方法の工夫改善を実施し、生徒たちは部活動に対する情熱を維持したまま活動を続けることができた。</p> <p>・学校・家庭・地域・小学校とのつながりを大切に「地域と共にある学校づくり」に関しては、「新入生説明会」「ようこそ先輩」「先輩に学ぶ」など、地域や小学校との交流活動を実施することができ、地域とのつながりを深めることができた。</p>		
<p>2 学校教育目標</p>	<p>志をもち、自ら学び、共に高め合い、逞しく生き抜く生徒の育成</p>		
<p>3 本年度の重点目標</p>	<p>1 「志」を育む教育の推進                  2 「主体的、対話的で深い学びの実現」を目指した学力向上の推進                  3 集団の中で思いやりの心を育み、自己肯定感を高める心の教育の充実                  4 生徒指導と生徒活動を両輪とした活気ある学校づくり                  5 特別支援教育と教育相談の充実による安全・安心で居場所のある学校づくり                  6 学校・家庭・地域・小学校との連携を大切に「地域とともにある学校づくり」                  7 通ってよかった、通わせてよかった、勤めてよかったと思う有中の実現</p>		
<p>4 重点取組内容・成果指標</p>			
<p>(1)共通評価項目</p>			
<p style="text-align: center;">重点取組</p>			
<p>評価項目</p>	<p>取組内容</p>	<p>成果指標 (数値目標)</p>	<p>具体的取組</p>
<p>●学力の向上</p>	<p>●全職員による共通理解と共通実践</p> <p>○「主体的、対話的で深い学びの実現」を目指した学力向上の推進</p>	<p>●学力向上対策評価シートに示したマイプランの成果指標を達成した教師65%以上</p> <p>○授業に主体的に取り組み、自分の考えを表現できた生徒の割合を80%以上にする。</p>	<p>・職員研修等で、マイプランの確認と取組の促進を図る。</p> <p>・「主体的に学習に取り組む態度」の評価方法について、各教科で明確化し、実践する。</p>
<p>●心の教育</p>	<p>●児童生徒が、自他の生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、感動する心など、豊かな心を身に付ける教育活動</p> <p>●いじめの早期発見、早期対応体制の充実</p>	<p>○道徳に関するアンケートにおいて肯定的な回答をした生徒の割合を80%以上にする。</p> <p>○「学校は安全で、安心して生活できる学校だと思いますか。」という問いに「そう思う」と答える生徒の割合を80%以上にする。</p>	<p>・学期ごとに道徳の授業に関するアンケート(振り返りシート)を実施する。</p> <p>・職員室に道徳コーナーを設置し、授業の充実を図る。</p> <p>・学校生活アンケートを定期的に行い、学年、学校で情報共有をすることで、複数の職員で多面的、多角的に生徒の支援をする。</p>
<p>●健康・体づくり</p>	<p>○生徒指導と生徒活動を両輪とした活気ある学校づくり</p>	<p>○「学校生活が楽しく充実している」という問いに「そう思う」と答える生徒の割合を80%以上にする。</p>	<p>・生徒に出番と役割を与え、それを承認する「開発的生徒指導」の充実をさせる</p> <p>・生徒の自治意識を高め、主体的によりよい学校づくりに参画するための生徒活動の充実をさせる</p>
<p>●業務改善・教職員の働き方改革の推進</p>	<p>③「望ましい食習慣と食の自己管理能力の育成」</p>	<p>○「健康に食事は大切である」という問いに「そう思う」と答える生徒の割合を90%以上にする。</p>	<p>・早寝・早起き・朝ごはんの充実を、保健指導、食に関する指導、その他健康教育を通し向上させる。</p>
<p>●業務改善・教職員の働き方改革の推進</p>	<p>●業務効率化の推進と時間外勤務時間の削減</p>	<p>●教育委員会規則に掲げる時間外在校等時間の上限を遵守する。</p>	<p>・日々の業務内容の見直しを行い、業務改善を図る。業務改善のための話し合いの場を設定する。</p> <p>・各行事ごとに、振り返り(アンケート)を実施し、次年度に向け、取組の見直しを行う。</p>
<p>(2)本年度重点的に取り組む独自評価項目</p>			
<p style="text-align: center;">重点取組</p>			
<p>評価項目</p>	<p>重点取組内容</p>	<p>成果指標 (数値目標)</p>	<p>具体的取組</p>
<p>○「志」を育む教育の推進</p>	<p>○3年間を見通したキャリア教育の充実</p>	<p>○将来の夢や希望をもっている生徒の割合を85%以上にする。</p>	<p>・キャリア教育を充実させることによって、生徒が主体的に「自らの行き方」を考え進路決定できるようにする。</p> <p>・体系的なキャリアパスポートの立案と適切な実施</p>
<p>○特別支援教育と教育相談の充実による安全・安心で居場所のある学校づくり</p>	<p>○生徒一人一人の特性や個性に応じた共通理解と組織的な支援</p> <p>○外部機関との連携を図った組織的な対応</p>	<p>○「学校生活が楽しく充実している」と感じる生徒の割合を80%以上にする。</p>	<p>・週1回教育相談部会を開催し、生徒の情報交換と支援の手立てを話し合い、職員へ提案する。</p> <p>・月に1回は、特別支援学級所属の生徒についての情報交換及び支援の方法を確認し、共通理解のもと学習支援を行う。</p>
<p>○学校・家庭・地域・小学校との連携を大切に「地域とともにある学校づくり」</p>	<p>○「地域貢献」「学校支援」「小中連携」「小小連携」の推進体制の構築</p>	<p>○地域・小学校・家庭との交流・奉仕活動等を通して、「充実した」、「学ぶことがあった」と答える生徒の割合を80%以上にする。</p>	<p>・総合学習において、地域の有識者の方を招くなどして、地域連携の構築を図る。</p> <p>・地域の活動や小学校の行事に参加したり、ボランティア活動に取り組んだりしていく中で、「地域貢献」「小中連携」等の構築を図る。</p>

●…県共通 ○…学校独自 ◎…志を高める教育